

ノアサポートセンターお役立ち情報 <Vol.15>



今回のお役立ち情報は…

厚生局への定例報告「保険薬局における施設基準届出状況報告書(別紙様式 3)」を記載いただく際に、調剤システムより集計可能な項目についてご案内させていただきます。

※令和 7 年 8 月版のご案内です。

※V6・V7 をご使用のお客様が対象です。

ノアメディカルシステム(株)製品をご利用のお客様向けの情報提供です。患者様への配布や、弊社ユーザー様以外の医療機関関係者のご使用は固くお断りさせていただきます。

施設基準届出状況報告書(別紙様式 3)

提出が必要な書類や詳細については厚生局ホームページより「令和 7 年度施設基準の届出状況等の報告(定例報告)」をご確認ください。

次項より、「保険薬局における施設基準届出状況報告書(別紙様式 3)」各項目の集計方法についてご説明いたします。項目の番号は報告書に準じております。なお、調剤システムより集計が可能な項目のみご案内させていただきます。その他の項目は薬局様にてご確認をお願いいたします。

ワンポイント



「令和7年度施設基準の届出状況等の報告(定例報告)」の報告についてご不明な点がございましたら、厚生局ホームページをご参照いただくか、厚生局に直接お問い合わせください。

1. 調剤基本料

①処方箋受付回数

システムメニュー「F2 管理資料」→施設基準確認リストを開き、

＊除外条件：主保険無し「除外」にチェック

＊期間：受付回数・集中率「令和 06 年 05 月～令和 07 年 04 月」

を指定して F7 プレビュー を行い、受付回数欄の全処方せん受付回数をご確認ください。

受付回数
期間：令和 X 年 5 月～令和 X 年 4 月
全処方せん受付回数 XXXX 回

③保険医療機関に係る処方箋集中率

システムメニュー「F2 管理資料」→施設基準確認リストを開き、

＊除外条件：主保険無し「除外」にチェック

＊期間：受付回数・集中率「令和 06 年 05 月～令和 07 年 04 月」

を指定して F7 プレビュー を行い、処方箋受付回数上位医療機関をご確認ください。(記載は小数点第 1 位まで)

集中率 ※カッコ内は時間外加算等、在宅患者訪問薬剤管理指導料等、居宅療養		
期間：令和 X 年 5 月～令和 X 年 4 月		
全処方せん受付回数	XXXX 回	(XXXX 回)
処方箋受付回数上位医療機関		
1 ○○ 医院	XXX 回	集中度 XX.XX %
2 ◇◇ クリニック	XXX 回	集中度 XX.XX %
3 △△ 総合病院	XXX 回	集中度 XX.XX %

3. 地域支援体制加算（※全ての保険薬局が回答）

① 備蓄医療用医薬品数

●在庫オプションをお使いのお客様

システムメニュー「F8 在庫管理」→管理資料→在庫一覧表を開き、

* 計算日：令和 07 年 08 月 01 日

* 薬種区分：任意(必要に応じて設定してください)

* その他：「当月算残＝0 を出力しない」にチェック

を指定して F7 プレビューを行い、F4 最終頁 (V6 は F5 最終頁) の「●合計●」欄の全医薬品品目数をご確認ください。

●在庫オプションを未使用のお客様

システム上では厳密な備蓄医薬品数が確認できません。薬剤登録している品目数(①) または 期間を指定して処方入力で使用している品目数(②)のいずれかの集計をご案内させていただいております。

① 薬剤登録している品目数

システムメニュー「F4 マスター登録」→薬剤登録→F11 リスト→「1_薬剤リスト」を開き、

* 薬種区分：任意(必要に応じて設定してください)

* 他の区分も必要に応じて設定してください。

を指定して F7 プレビューを行い、F4 最終頁の「●合計●」欄の件数をご確認ください。

② 期間を指定して処方入力で使用している品目数

システムメニュー「F1 窓口業務」→薬剤使用量一覧表を開き、

* 調剤日：任意(必要に応じて設定してください)

* 薬種区分：任意(必要に応じて設定してください)

を指定して F7 プレビューを行い、F4 最終頁の「●薬剤件数●」欄の件数をご確認ください。



ワンポイント 「②要指導医薬品及び一般用医薬品の合計品目数」はシステムでは集計できません。薬局様にてご確認ください。

※該当薬を手動で薬剤登録（薬種区分「その他」など）いただいている場合は、在庫一覧表や薬剤リストで薬種を指定してリストを出すことは可能です。

5. 後発医薬品調剤体制加算（※「届出していない」場合も①～④の記入が必要）

② 新指標の割合 および ③ カットオフ値の割合（小数点以下切り捨て）

システムメニュー「F2 管理資料」→後発医薬品使用量一覧を開き、

* 範囲指定：「1:月単位(直近 3 ヶ月)」

* 算定対象月：令和 07 年 08 月

を指定して F9 実行を行い、画面右上に表示される合計欄の「割合(新指標)」および「割合(カットオフ値)」の % をご確認ください。



保険薬局における施設基準届出状況報告書[記入上の注意]より、

「5.後発医薬品調剤体制加算」欄の「②新指標の割合」及び「③カットオフ値の割合」の算出方法の考え方は、施設基準の届出に係るものと同様であること。（中略）

その際、「後発医薬品の出荷停止等を踏まえた診療報酬上の臨時的な取扱いについて」（令和 7 年 3 月 7 日事務連絡）、「令和 7 年度薬価改定に伴う診療報酬上の臨時的な取扱いに係る追加対応について」（令和 7 年 5 月 26 日事務連絡）の取扱いを行って算出した割合を記入しても差し支えない。

とされています。臨時的な取扱いを実施されている薬局様の場合は「供給停止品目を除外」欄を「1:する」に、もしくは「カットオフ値へ臨時取扱対象薬を「1: 含める」に設定して集計をお願いいたします。

6. 在宅薬学総合体制加算（※「届出していない」場合も②・④の記入が必要）

②医療用麻薬の備蓄品目数

●在庫オプションをお使いのお客様

システムメニュー「F8 在庫管理」→管理資料→在庫一覧表を開き、

* 計算日：令和 07 年 08 月 01 日

* 薬種区分：任意(必要に応じて設定してください)

* 麻毒区分：「1:麻薬」

* その他：「当月算残＝0 を出力しない」にチェック

を指定して F7 プレビューを行い、F4 最終頁（V6 は F5 最終頁）の「●合計●」欄の全医薬品品目数をご確認ください。

●在庫オプションを未使用のお客様

システム上では厳密な医療用麻薬の備蓄品目数が確認できません。薬剤登録している品目数(①) または 期間を指定して処方入力で使用している品目数(②)のいずれかの集計をご案内させていただいております。

①薬剤登録している品目数

システムメニュー「F4 マスター登録」→薬剤登録→F11 リスト→「1_薬剤リスト」を開き、

* 薬種区分：任意(必要に応じて設定してください)

* 他の区分も必要に応じて設定してください。

を指定して F7 プレビューを行い、「麻毒」欄に「麻」が出力されている薬剤の数をご確認ください。

※F8CSV 出力を行いデスクトップ等に薬剤リストを出力することも可能です。EXCEL 等で開いて「麻毒」列を確認することができます。

②期間を指定して処方入力で使用している品目数

システムメニュー「F1 窓口業務」→薬剤使用量一覧表を開き、

* 調剤日：任意(必要に応じて設定してください)

* 麻毒区分：「1:麻薬」

* 薬種区分：任意(必要に応じて設定してください)

を指定して F7 プレビューを行い、F4 最終頁の「●薬剤件数●」欄の件数をご確認ください。

③「在宅患者訪問薬剤管理指導料(在宅患者オンライン薬剤管理指導料を除く)」(医療保険)の回数と患者数

④「居宅療養管理指導費」及び「介護予防居宅療養管理指導費」(介護保険)(情報通信機器を用いた場合は除く)の回数と利用者数

システムメニュー「F2 管理資料」→施設基準確認リストを開き、

* 期間：「在宅患者訪問薬剤管理指導料」等算定状況「令和 06 年 05 月～令和 07 年 04 月」

を指定して F7 プレビューを行い、「在宅患者訪問薬剤管理指導料」または「居宅療養管理指導費」「介護予防居宅療養管理指導費」算定状況欄の回数 および 患者数をご確認ください。

「在宅患者訪問薬剤管理指導料」「居宅療養管理指導費」「介護予防居宅療養管理指導費」算定状況(緊急含む)			
期間：令和 X年 5月～令和 X年 4月			
算定回数合計	XX回	患者数	XX名
(内訳)			
在宅患者訪問薬剤管理指導料（医療保険）	XX回	患者数	XX名
居宅療養管理指導費+介護予防居宅療養管理指導費（介護保険）	XX回	患者数	XX名

ワンポイント



主保険無しの場合の有無に関しては明記されておりません。正確な情報をご希望の場合は厚生局へお問い合わせください。

9. 服薬管理指導料

④手帳を提示した患者の算定割合

システムメニュー「F2 管理資料」→施設基準確認リストを開き、

＊除外条件：主保険無し「除外」にチェック

＊期間：受付回数・集中率「令和 06 年 05 月～令和 07 年 04 月」

を指定して「F7 プレビュー」を行い、再度処方箋を持参した患者のうち、手帳を持参した患者の割合欄の % をご確認ください。

再度処方箋を持参した患者のうち、手帳を持参した患者の割合			
期間：令和 X年 5月～令和 X年 4月			
手帳あり＋手帳なし算定回数	XXXX 回		
手帳あり算定回数	XXXX 回	割合	XX%

本資料は制度や仕様の変更などで予告なく変更・削除される場合がございます。

調剤報酬算定や調剤行為ルールの解釈に係る部分につきましては「明文化されていない」「地域ごとの解釈ルールの存在」等により内容の正確性を保証するものではありません。本資料のご利用により、直接または間接的に損害が発生したとしても、一切の責任は負いかねます。予めご了承のほどお願いいたします。



■ 本件についてのお問合先

ノアメディカルシステム株式会社 ノアサポートセンター TEL:092-283-5560

FAX 専用お問い合わせシートもご利用ください。（カスタマーサイトのホーム画面下部よりダウンロードいただけます）